



発行：徳島県経営戦略部秘書課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地TEL088-621-2020 FAX088-621-2823  
人口740,783人 男353,189人 女387,594人 世帯数308,151世帯 [2018年3月1日現在]

平成30年度  
当初予算が  
決まりました。

地方創生の取り組み成果を  
実感していただく予算を編成！

## 平成30年度当初予算の特色

### 経済・雇用対策の推進【778億円】 未来を創る！「経済・好循環とくしま」の実現

- 経済加速とくしまづくりの進展【427億円】**
  - 藍やLEDなど、徳島の強みを活かした成長産業の強化
  - 中小企業の持続的発展の支援
- 徳島発「第4次産業革命」の実装【3億円】**
  - IoT・AIなどを活用した地域課題の解決と県民サービスの充実
  - 生産性革命につなげる技術開発の推進
- とくしま回帰を呼び込む「しごと」の創生【297億円】**
  - テレワークのさらなる普及促進
  - 未来のものづくりを支える人材の育成確保
- もうかる農林水産業の飛躍【50億円】**
  - ターナーテーブルなどをフル活用した戦略的なプロモーション展開
  - ブランド育成のさらなる促進
- とくしまブランド海外展開の推進【2億円】**
  - 新規マーケット開拓など、海外輸出戦略のさらなる推進
  - 県産畜産物のGAP・HACCP認証取得支援



ビジネスチャレンジメッセでの「藍×LED」ブース



「でりばりキッチン 阿波ふうと号」で阿波ふうとの魅力発信

### 安全・安心対策の推進【769億円】 未来を守る！「安全安心・強靱とくしま」の実現

- 災害に強い地域づくりの強化【177億円】**
  - 木造住宅の耐震改修支援制度の拡充
  - 女性、若者の消防団への加入促進
- 新次元の消費者行政・教育のさらなる展開【5億円】**
  - 「消費者行政・教育」徳島モデルの全国発信
  - 安全・安心な食の確保
- いきいき健康とくしまの推進【574億円】**
  - 地域医療体制の充実・確保
  - 地域包括ケアシステム構築に向けた支援体制の強化
- 誰もが輝き活躍する地域づくりの加速【4億円】**
  - アクティブシニアや障がい者が地域で活躍できる環境づくり
  - 女性活躍、次世代人材育成に向けた学びの場を創設
- くらし安全安心セーフティネットの構築【8億円】**
  - 「譲渡交流拠点施設」を核とした動物愛護の推進
  - 交通マナーアップによる事故防止対策の強化



新消防防災ヘリ「うずしお」



「介護助手」として活躍するアクティブシニア

### 大胆素敵とくしまの実現【150億円】 世界を魅了！「大胆素敵・躍動とくしま」の実現

- 国際スポーツ大会・「とくしまレガシー」の創出【29億円】**
  - 国際スポーツ大会キャンプ地誘致実現などに向けた受入環境の整備
  - 県民主役による文化活動の促進
- とくしま回帰のさらなる加速【41億円】**
  - 官民一体となった移住・交流施策の推進
  - 活力と魅力あふれる地域づくりの推進
- 徳島の新たな魅力・世界へ発信【33億円】**
  - 国際スポーツ大会などを契機とした外国人誘客の促進
  - 日仏友好160周年行事「ジャポニスム2018」への出席
- 環境首都・新次元への挑戦【5億円】**
  - 水素エネルギーの普及など、脱炭素社会の実現に向けた取り組み
  - 捕獲から消費まで、一体的な野生鳥獣の被害軽減対策の推進
- 結婚・出産・子育て支援の進化【37億円】**
  - さまざまな主体と連携した攻めの婚活支援
  - 待機児童解消のための保育人材の確保・定着
- 未来を切り拓く人材の育成【4億円】**
  - 県内外から生徒が集う魅力的な学校づくりの推進
  - 地域の課題解決に積極的に取り組む若手リーダーの育成



今年夏に三好市で開催「ウェイクボード世界選手権」



県産ジビエを「阿波地美栄」としてブランド化



若者の意見を県政に反映「若者フューチャーセッション」

## 公共事業関係予算

### 「県土強靱化」加速化予算として 総額773億円（H29当初比+128億円）を確保！

- 公共事業費 723億円**（H29当初比20.1%増）
- 県単維持補修費 50億円**（H29当初比16.9%増）過去最大！



床上浸水対策特別緊急事業 那賀町和食地区の整備後のイメージ

## 平成30年度当初予算の概要

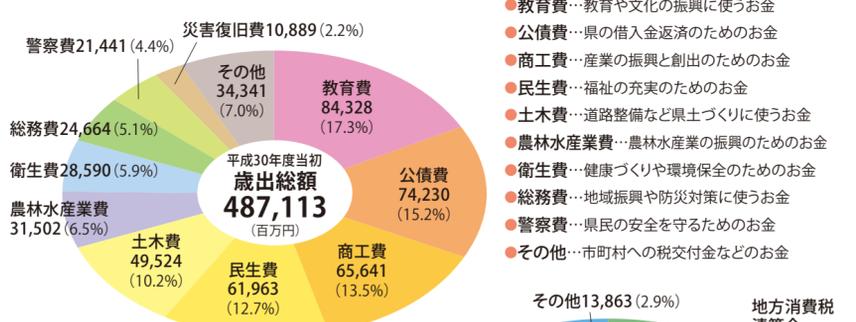
### 予算の規模

14か月予算として編成し、重要課題に切れ目なく対応！

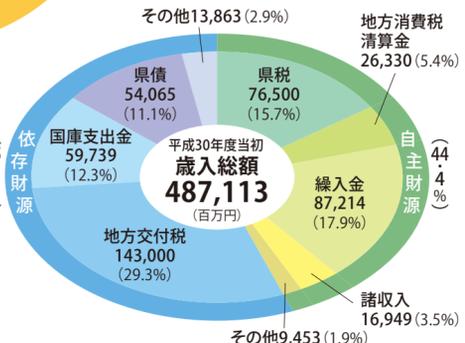
→ **[14か月予算] 4,978億円**（H29予算対比102.4% +118億円）

※当初予算 4,871億円（9年連続となる増額予算）、H29年度2月補正107億円

### 予算の使い道



- 県 税**…県民税、事業税、自動車税など、県民の皆さんや企業から納めていただくお金
- 繰入金**…県の基金や特別会計などから繰り入れるお金
- 諸収入**…貸付金の償還金や利息など
- 地方交付税**…財政力の弱い自治体に、使い道を定めず交付されるお金
- 国庫支出金**…国が使い道を指定して交付するお金
- 県 債**…公共施設の整備や地方交付税の代わりに県が借り入れるお金



平成30年度は、「人口減少の克服」と「東京一極集中の是正」を目指す「V's東京」とくしま回帰「総合戦略」五か年計画の後半戦のスタートを迎え、これまで展開してきた取り組みの成果を県民の皆さんに実感していただく重要な2年間の最初の年になります。

そこで平成30年度当初予算編成においては、国の補正予算を最大限に活用した平成29年度2月補正予算とあわせて14か月予算を編成し、地方創生や県土強靱化をはじめとする諸課題に対して、迅速かつ切れ目のない施策を大胆に展開し、県民の皆さんに成果を、そして夢と希望がふられる「二歩先の未来」を実現していただけるよう取り組んでまいります。



徳島県知事 飯泉嘉門

### 財政構造改革の推進

財政構造改革基本方針（H29-H31）を着実に推進！

- 公債費（臨時財政対策債除く）501億円と11年連続の縮減**
- 県債残高（臨時財政対策債除く）減少基調を堅持し、14年連続の減少**
- 財政調整的基金残高 強靱でしなやかな財政基盤の確立に向け、着実に確保**



●お問い合わせ先 財政課 TEL088-621-2052 FAX088-621-2827 ●もっと詳しい情報は 徳島県 平成30年度当初予算 検索

### ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する中学生「あわっ子文化大使」のコーナーです。

### 第5期「あわっ子文化大使」誕生!

平成30年3月、県内の公立中学校12校から35名の新たな「あわっ子文化大使」が誕生しました。2名の大使の抱負を紹介します。



●**僕が未来に伝えたいあわ文化は「人形浄瑠璃」です。3人の人形遣いの技から繰り出されるしなやかな表現。「まるで生きているみたいだな」と、小学校2年生のとき阿波十郎兵衛屋敷で初めて観て感動しました。人間のように動き、人間のような表情をする「でこ人形」にも興味湧き、天狗久資料館へも見学に行きました。人形遣いの技も、でこ人形の制作も、たくさんの苦労や**

●**私は「阿波藍」を伝えていきたいと考えます。私たちの身近にある阿波藍で作られた製品は、徳島の伝統文化ということ伝えるべきだと思うからです。その方法の一つ目は、藍製品を購入して使い、藍の良さを知ることです。現在、衣服やハンカチはもちろん、クッキーや食器など、**

数々の新しい物が出てきています。二つ目は、日頃から周囲の人に藍について話すことです。それにより、相手も自分も藍の存在が身近にあることを認識できるからです。藍は今「ジャパンプルー」として注目を浴びつつあります。藍といえば徳島!ということを知ってもらい、日本中に阿波藍をPRしていきたいです。(徳島県立城ノ内中学校 横 ここな)

●**皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。**

●**教育文化課**  
TEL088-621-3055 FAX088-621-3056

### 野菜料理を+1

野菜摂取量UPをめざして

### ギョーザの皮を使った和風キッシュ

- ★野菜使用量120g エネルギー456kcal(1人分)
- ① スイートコーンは軸から実を外し、ハム、ほうれん草、オクラは一口大に切る。
- ② フライパンで①を炒め、しょうゆ、塩、こしょうで味を付ける。
- ③ シリコンカップにギョーザの皮を敷き、中に②を入れる。
- ④ ③に溶き卵を流し入れ、上にチーズをのせる。
- ⑤ 170℃のオーブンで15分焼く。



【材料(1人分)】  
●スイートコーン50g ●ほうれん草50g ●オクラ20g  
●ギョーザの皮6枚 ●卵2個 ●ハム2枚  
●チーズ1/2枚 ●しょうゆ小さじ2 ●塩、こしょう少々

【レシピ提供】平成29年度「野菜たっぷり料理レシピコンクール」応募作品より